

トピックス

全国街道資料ネットワークの発足

井上 卓朗

徳川幕府から受け継ぐ五街道分間延絵図、宿村大概帳等、交通（街道）資料を多数所蔵する郵政博物館と街道まちづくりの全国組織NPO全国街道交流会議が協力して、街道に関する資料を有する資料館、博物館が連携し資料の掘りおこしや活用を目指す「全国街道資料ネットワーク」が平成25年12月5日に発足した。

今後、街道、往来関係資料の情報共有のためのデータベース化や資料データの情報共有等を行い、各館特別展の催事への参加・協力、研究交流会の開催、講演会・セミナー等の企画、実施を検討していく。

平成26年度は、最初の活動として、「にっぽん歴史街道」を共通タイトルとした街道展を下記のとおり開催した。

にっぽん歴史街道展

- 後援 NPO法人全国街道交流会議 街道交流首長会
- 参加館 埼玉県立歴史と民俗の博物館
郵政博物館
物流博物館
草津市立草津宿街道交流館
埼玉県立浦和図書館
埼玉県立文書館

各館のにっぽん歴史街道特別展

- ・埼玉県立歴史と民俗の博物館
「江戸の街道（みち）～絵図でたどる宿場と関所」
- ・郵政博物館
「文明開化の街道展」
- ・物流博物館
「街道の旅と輸送～江戸から明治へ～」
- ・草津市立草津宿街道交流館
「近江の街道を描いた浮世絵」、「飛脚から郵便へ」
- ・埼玉県立浦和図書館
「資料でたどる埼玉の道」
- ・埼玉県立文書館
「新公開 諸井（三）家文書－近代へと続く道－」

※上記関連展の一部については、P91～95、P110～P149、P153～P155に記載

（いのうえたくろう 郵政博物館主席資料研究員）